

令和2年度一般会計補正予算

4億4千万円余減額し 総額126億円余に

4億4千万円余を減額し、歳入歳出総額を126億2344万円余とするもの。

概要は、それぞれの事業の入札減や、決算見込みによる減額補正が主なものとなっている。

主な補正

(△は減額)

■農工商費

△5410万円

町持続化給付金等の規定に該当する事業者がなかったため、支援給付額の減などによる。

歳出

■国民健康保険直診会計

△3086万円

常勤医師の確保が出来ず、給与等の減額。

■災害復旧費

△1098万円

入札減など、実績見込みによる精算により減。

■農林水産業費

△7307万円

園芸用ハウス整備事業費補助金など、各種事業の精算による。

■社会資本整備事業工事

7200万円

国の補正による事業の追加などによる増。



社会資本整備事業により工事が進む大井川馬荷線



建設中の万行第1第2町営住宅治いの町道も社会資本整備事業で

繰越明許費補正

翌年度に繰り越して使用する繰越明許費を41件、総額13億9490万円としている。

主な繰越明許費

- 定住促進住宅整備事業 1億3276万円
- 新型コロナウイルス感染症 3027万円
- 経済支援給付事業 3984万円
- 集出荷施設等緊急整備事業 3811万円
- スポーツツーリズム誘客促進事業 1億303万円
- 都市防災総合推進事業 2億2198万円
- 公営住宅整備事業 1億6935万円
- 木造住宅耐震事業

令和2年度特別会計補正予算

実績、見込み額の確定などによる補正

- 給与等集中処理特別会計補正予算
- 国民健康保険事業特別会計補正予算
- 国民健康保険直診特別会計補正予算
- 介護保険事業特別会計補正予算
- 介護サービス事業特別会計補正予算

可決（全員）